

気愛

パリ日本人学校 中学部 3年A組

学級通信 第16号

2025年7月25日発行

parinichi.takahashi6@gmail.com

全員が大活躍の1学期、終了！

69日間という1学期が終わります。宿泊学習、運動会、生徒会企画などたくさんの行事がありました。そのたびに、中学部や学校全体を引っ張っていこうと試行錯誤しながら道を拓いてきた(←学級目標ですね!)3年生の姿は、最上級生として本当に立派でした。

いよいよ明日から夏休みがスタートします。今年は、多くの人が、受験生として過ごす特別な夏休みになると思います。この夏の過ごし方が残りの学校生活や今後の進路選択にも大きく関わります。規則正しい生活リズムをつくり、勉強やフランスにいるからこそできることをたくさんしてほしいです。また2学期に会えるのを楽しみにしています! Bonnes Vacances!

1学期の写真共有

1学期に学校で撮った写真を共有させていただきます。HPのクラスのページにアクセスしていただき、ご覧ください。データは保存してご家庭でお楽しみください。個人情報保護のために、個人のSNS等に使用することを禁止とします。8月31日までの公開となります。

9月1日(月) 2学期始業式

持ち物

- ☐ 夏休みの記録 ☐ 夏休みの課題
- ☐ 教科に必要な用具 ☐ 室内履き
- ☐ お弁当 ☐ 水筒

9月1日(月)～9月5日(金)の時間割

中3	パリ日タイム	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	バス時刻
1日(月)	クラスの時間	始業式	学活	学活	理科	国語	数学		15:40
2日(火)	委員会	社会	数学	英会話	英語	理科	国語	体育	16:40
3日(水)	創育模試	国語	数学	英語	理科	社会	進路説明会		15:40
4日(木)	クラスの時間	国語	数学	英会話	理科	音楽	避難訓練	学活	16:40
5日(金)	朝の運動	社会	数学	英語	理科	体育	学活		15:40

パリ日祭 中学部 発表の部
劇「魔女の宅急便」 合唱「je te donne」



パリ日祭では、発表の部で、劇「魔女の宅急便」合唱「je te donne」を歌います。

毎日、昼休みに実行委員が集まって準備を進めています。また今週は、みんなで「魔女の宅急便」を鑑賞しました。配役や場面展開など、どのような舞台になるのか楽しみです。

夏休みを迎えるにあたって



① 1・2年生の総復習をしよう

夏休みに取り組まなければならないのは、「受験勉強」です！受験勉強はこれまでに学習した内容を自学自習によって定着させるもの。つまり、家庭学習に頼る部分が大きいのです。まずは、1・2年生の復習をしましょう。これまでの定期テストの問題を解き直しや、これまでのワークの問題演習などに再挑戦することをおすすめします。問題を解いていると1・2年生の学習内容を忘れてしまっていたことに気付くかもしれません。そのようなときは、今までの教科書やノートを振り返ってみましょう。苦手な部分を復習し、覚えたことを問題演習でアウトプットする、受験勉強はその繰り返しです。毎日少しずつでも学習に取り組めるようにしましょう。「継続は力なり」です。受験がない人も油断せずに2学期に備えましょう。

② 高校の情報収集や入試情報を知っておこう

自分の志望校に関わる入試情報は、夏休み中に調べておきましょう。次の情報を整理しておくで見通しをもって学習をしたり準備したりすることができます。

①出願時期（日程）やその方法（郵送かネット出願か）②受験（検）日程③入試の方法（学力検査が実施される教科や推薦・一般試験、面接試験の有無など）④受験に必要な書類⑤受検資格（海外子女枠、居住場所、必要な成績の基準など）

③ 中学生の今しかできないことをしよう

受験は自分の人生を決める大事な選択ですが、人生において一つの通過点にすぎません。志望校合格は、あくまで「自分の人生を豊かに充実したものにする」ための1条件です。受験勉強以外のことに取り組まなかったり運動や貴重な経験ができる機会を無くしてしまったりすることはよくありません。学校に登校しない期間だからこそ、フランスで過ごす中学生の今だからこそ出来る経験をたくさんしてほしいと思います。夏休みの予定が「受験勉強」だけになっている人、他に何かしたいこと、頑張りたいことはありませんか？受験勉強にプラスして、やりたいことに積極的にチャレンジしましょう。

④ 体調管理に気を付けて過ごそう

体調管理は生活の基本です。決まった時間に起床・就寝しましょう。また、1日3食の食事もしっかりとるようにしましょう。体調が悪くて提出物が間に合わない、入試本番に体調を崩してしまう…。そうならないためにも今から自分の健康を守る方法を実践して確かめておきましょう。また、夏休みが始まるタイミングでもう一度、スマホやSNSの使い方について、家族で話し合う時間をとってみてください。

